

天満屋倉敷店 2014年11月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
10/31(金)～11/6(木)	<p>宋代磁州窯と京焼の融和 福田参平作陶展</p> <p>陶芸家・福田力三郎の三男として京都に生まれる。近代陶芸界の巨匠・富本憲吉に師事し、父より伝えられた作陶精神を受け継ぎながら、中国宋代磁州窯との融和を念頭に、自らの意匠図案を掻き落としの技法で表現される福田先生の3年ぶりの個展となります。陶額、香合をはじめ皿、壺などの新作を展覧いたします。</p>
11/7(金)～11/13(木)	<p>しあわせ招福画 一語一絵 宮本幹太展</p> <p>仏画や花、赤富士など自然の万物を九州弁と書で表現した、宮本先生の作品を一堂に展覧いたします。忙しい時代だからこそ癒され、元気の出る描写と様々な想いを込めた詩が心に響く作品です。独自の世界をつくりあげている日本画・水墨画、約40点の出展予定です。</p>
11/14(金)～11/20(木)	<p>備前 中本研之 陶展</p> <p>倉敷芸術科学大学工芸科陶芸コースを卒業後、伊勢崎紳先生に6年間師事。2005年に独立したのち、連房式のぼり窯や半地下式穴窯を築窯するなど、熱心に備前焼の研究をされている中本先生の倉敷店初の個展となります。2012年には日本工芸会中国支部展で広島県知事賞を受賞されるなど、今後ますますのご活躍が期待されます。花器、大皿などの逸品を中心に約80点の出品予定です。</p>
11/21(金)～11/27(木)	<p>大社敏雄 洋画展</p> <p>岡山日展会会員で倉敷美術協会会員の洋画家・大社敏雄先生の3年ぶりの個展です。JFEに勤務されていた頃から日洋会を舞台にご活躍され、今回はヨーロッパの風景・吉備路・大山など、また牡丹、紫陽花、薔薇など約50点の展覧を予定しております。</p>
11/28(金)～12/4(木)	<p>備前 木村玉舟 陶彫展</p> <p>備前細工物の名工16代木村宗得の長男として生まれ、現代備前焼細工物の第一人者としてご活躍中の木村玉舟先生の展覧会です。細工物に取り組むかたわら、江戸中期に突然姿を消した幻の白備前を現代に蘇えらせたことでも有名です。おなじみの干支の置物を中心に細工の妙を展覧いたします。</p>

営業時間 10:00～19:30

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。